

区自治協議会提案事業 事業評価書

西区自治協議会

区分	内容	
テーマ・事業名	防犯と防災に関する講演会 【事業費予算 700 千円】	
事業目的・概要	近年の異常気象に対する備えが重要となる中、どのようにして身を守るべきなのか、気象情報から読み取る防災のヒントを気象予報士の森田正光氏から、また、毎日のように新聞などで報じられている特殊詐欺被害について、日頃の身の守り方を新潟県防犯アドバイザーの三流亭楽々氏からお話いただき、地域の防犯・防災力の向上に繋がるような講演会を開催する。	
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	防災講演会 【日時・会場】 平成29年9月17日(日)午後1時30分～3時 黒崎市民会館1階ホール 【講師】 気象予報士、(株)ウェザーマップ取締役会長 森田正光氏 【講演会テーマ】 「気象情報は防災の道しるべ」 【参加者】 280名	防犯講演会 【日時・会場】 平成29年9月18日(月・祝)午後1時30分～4時 黒崎市民会館1階ホール 【講師】 新潟県防犯アドバイザー 三流亭楽々氏 【講演会テーマ】 「笑って楽しく防犯落語」 【参加者】 300名
	【その他の取組み】 自治協議会発足10周年の節目を迎えて、改めて区自治協議会の活動を発信するとともに、防犯・防災以外の保健・福祉といった様々なテーマにより、地域と共に考えるきっかけとなるよう、第2部会との連携による記念講演会を開催した。	
事業の評価	【地域課題の抽出とその解決策】 今年は、大雨による土砂災害警戒として避難準備・高齢者等避難開始が発令されるなど、異常気象に対する備えが重要であり、また、多発している特殊詐欺被害の防止が叫ばれている中、区民の安心・安全な暮らしに寄与するよう、地域の防犯・防災力の向上に繋がるような講演会を開催した。	
地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など	防災講演会 【アンケート結果】 ◆調査方法: 来場者を対象に当日アンケート配布を行い、退場時に無記名回答。 ◆有効回答: 220名(有効回答率78.6%) (1)講演はいかがでしたか[大変参考になった・参考になった]…88.7% (2)今後も地域課題テーマの講演会があれば参加したいですか[参加したい]…90.9% (3)今後もお聞きになりたいテーマ …①健康寿命延伸44.5% ②防災32.3%、～⑤防犯20.9% ほか	防犯講演会 【アンケート結果】 ◆調査方法: 来場者を対象に当日アンケート配布を行い、退場時に無記名回答。 ◆有効回答: 264名(有効回答率88.0%) (1)講演はいかがでしたか[大変参考になった・参考になった]…94.0% (2)今後も地域課題テーマの講演会があれば参加したいですか[参加したい]…93.6% (3)今後もお聞きになりたいテーマ …①健康寿命延伸48.1%、～③防災25.0%、～⑤防犯14.4% ほか
	【良かった点】 ・アンケート意見においても、気象情報の重要性への気付きや特殊詐欺被害防止対策を知ることができたとの感想が多くあり、講演会の目的を達するものであった。 ・連日開催や2部構成とすることで、区民が複数の地域課題に触れ考える機会を創出し、公益性高く、また、運営上の効率性も高めることができた。 ・抽選による入場券配布方式を導入することで、当日の受付を円滑とし、丁寧なキャンセル待ち対応にも繋げることができた。 ・司会を自治協委員で行うことで経費の削減を図り、交通不便地域からの送迎バスに充当することができた。 ・坂井輪図書館等の協力により、当日会場にて災害パネル展示や図書展示を実施し、理解の増進と利用者の利便性の向上が図られた。	
	【改善点】 ・引き続き地域課題を掘り下げ、実践のきっかけとなるよう実効性の向上につながる講演会を企画していく必要がある。	
備考		

区自治協議会提案事業 事業評価書

西区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	幸齢いきいき講演会 【事業費予算 800 千円】
事業目的・概要	少子高齢化の進展が地域においても大きな課題となる中、日本トレッキング協会会長として心身の健康や自然との共生活動に取り組むとともに、元NHKエグゼクティブアナウンサーとして豊富な経験と視点を有する国井雅比古氏をお迎えし、区民の健康づくりと生きがいづくりに資する講演会を開催する。
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	【日時・会場】 平成29年9月18日(月・祝)午後1時30分～4時・黒崎市民会館1階ホール 【講師】 NPO法人 日本トレッキング協会会長 国井雅比古 氏 【講演会テーマ】 生きがいと健康づくり 【参加者】 300名 【その他の取組み】 自治協議会発足10周年の節目を迎えて、改めて区自治協議会の活動を発信するとともに、保健福祉以外の防犯・防災といった様々なテーマにより、地域と共に考えるきっかけとなるよう、第1部会との連携による記念講演会を開催した。
事業の評価 <small>地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など</small>	【地域課題の抽出とその解決策】 西区の高齢化率は平成29年8月末現在で28.2%に達し4人に1人以上が高齢者となるなど、少子高齢化の進展が地域においても大きな課題となる中、健康寿命の延伸や高齢者の生きがいづくりを促進し、活力あるまちづくりに繋がるよう講演会を開催した。 【アンケート結果】 ◆調査方法:来場者を対象に当日アンケート配布を行い、退場時に無記名回答。 ◆有効回答:264名(有効回答率88.0%) (1)講演はいかがでしたか[大変参考になった・参考になった]…85.2% (2)今後も地域課題テーマの講演会があれば参加したいですか[参加したい]…93.6% (3)今後もお聞きになりたいテーマ …①健康寿命延伸48.1% ②支え合い45.1%、…④人口減少22.7% ほか 【良かった点】 ・アンケート意見においても、生きている素晴らしさへの気付きや、今後の暮らし方への参考とする感想が多くあり、講演会の目的を達するものであった。 ・連日開催や2部構成とすることで、区民が複数の地域課題に触れ考える機会を創出し、公益性高く、また、運営上の効率性も高めることができた。 ・抽選による入場券配布方式を導入することで、当日の受付を円滑とし、丁寧なキャンセル待ち対応にも繋げることができた。 ・司会を自治協委員で行うことで経費の削減を図り、交通不便地域からの送迎バスに充当することができた。 ・坂井輪図書館の協力により、当日会場にて「おでかけ図書館」を実施し、理解の増進と利用者の利便性の向上が図られた。 【改善点】 ・引き続き地域課題を掘り下げ、実践のきっかけとなるよう実効性の向上につながる講演会を企画していく必要がある。
備考	

区自治協議会提案事業 事業評価書

西区自治協議会

区 分	内 容
テーマ・事業名	スポーツ鬼ごっこ普及啓発事業 【事業費予算 250 千円】
事業目的・概要	子どもからお年寄りまで年代や性別を問わず、誰もが楽しめるスポーツとして広がりを見せている「スポーツ鬼ごっこ」について、青少年の健全育成や多世代交流など、その多様な効果が発揮されるよう普及啓発を行う。 については、各地域においてスポーツ鬼ごっこ普及啓発に向けた自発的な活動が促進されるよう、小学生対抗戦と地域イベントの企画運営スキル等の向上を目的とした研修会を実施する。
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	<p>【日時】 平成29年11月5日(日)午前10時00分～午後3時30分 >午前の部 スキルアップセミナー(成人対象) >午後の部 スポーツ鬼ごっこ西区Cup(小学生大会)</p> <p>【会場】 西総合スポーツセンター 大体育室</p> <p>【講師】 一般社団法人 鬼ごっこ協会 理事 羽崎貴雄氏</p> <p>【運営】 Oni Base Niigata との協働実施</p>
事業の評価 (地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)	<p>【地域課題の抽出とその解決策】 スポーツ鬼ごっこは、西区においてもふれあいスクールやスポーツ振興会等の取組みにより、徐々に広がりを見せているものの、ニュースポーツであるため知名度も低く、普及・定着するためにはきっかけと継続が必要となっている。 スポーツ鬼ごっこの多様な効果に着目し、屋外スポーツが減少する新潟の冬場においても取り組めるといった地域適合性も踏まえ、普及啓発を実施した。</p> <p>【実施結果】 《事前講習会》 ①10月11日午後7時～;黒埼地区総合体育館…10名(スポーツ振興会ほか) ②10月27日午後7時～;西総合スポーツセンター…15名(小学生ほか) 《スポーツ鬼ごっこ 西区Cup》 >スキルアップセミナー…成人20名(スポーツ推進委員, Oni Base Niigataほか) >小学生大会…計14チーム, 108名(低学年62名, 高学年46名) >フレンドリーマッチ(体験試合)…56名(保護者, 児童ほか)</p> <p>【良かった点】 ・事前講習会を開催することで、スポーツ鬼ごっこを体験したことがない子ども達をはじめ、地域のスポーツ振興会等に認知してもらうことができた。 ・実施にあたっては、27年度に発足支援を行った推進団体「Oni Base Niigata」と協働し、効率的な運営を行うことができた。 ・西区Cupの開催結果がメディア掲載されることで、当日参加の子どもや保護者等だけでなく、一般の方々にもスポーツ鬼ごっこの取組みの周知が図られた。</p> <p>【改善点】 ・大会に参加した子ども達からは次回開催を期待する声が寄せられており、推進団体などの活動に繋げていく必要がある。</p>
備考	

区自治協議会提案事業 事業評価書

西区自治協議会

区分	内容													
テーマ・事業名	西区特産物・観光地カレンダー 【事業費予算 1,100千円】													
事業目的・概要	区の特産物の消費や交流人口の拡大を図るため、区の特産物・観光地などの写真等を用いたカレンダーを作成し、区内の市公共施設及びイベント、または区外にて配布する。													
事業の実施実績 (実施回数, 参加者数など)	<p>【カレンダーの規格・構成等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A4 32ページ(A3二つ折り・中綴じ) ・月ごとに、区の特産物・観光地等の写真とキャラクターを合わせて掲載し、区の魅力を紹介。 ・掲載する既存キャラクターのアレンジは、新潟大学教育学部の学生に依頼。 <p>【今年度の特色】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区の特産物や風景等などの魅力を紹介する「今と昔の写真」を公募し掲載。 ・新潟大学教育学部学生にカレンダー全体のデザイン監修も依頼。 ・GI登録されたくろさき茶豆の茹で方、コマタク監修による米の研ぎ方等を掲載。 ・西区かがやき大使紹介ページの拡充。 <p>【配布期間】</p> <p>平成29年10月21日(西区アートフェスティバル)～ なくなり次第配布終了</p> <p>【作成部数】 13,000部</p> <p>【配布先内訳】</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="3">区内</td> <td>市公共施設等 配布</td> <td>7,100 部</td> </tr> <tr> <td>上記以外の施設 掲示・配布(福祉施設・学校等)</td> <td>3,000 部</td> </tr> <tr> <td>イベント配布(西区アートフェスティバル等)</td> <td>1,600 部</td> </tr> <tr> <td>区外</td> <td>他区役所 掲示・配布</td> <td>700 部</td> </tr> <tr> <td>県外</td> <td>表参道ネスパス、西区かがやき大使</td> <td>600 部</td> </tr> </table>	区内	市公共施設等 配布	7,100 部	上記以外の施設 掲示・配布(福祉施設・学校等)	3,000 部	イベント配布(西区アートフェスティバル等)	1,600 部	区外	他区役所 掲示・配布	700 部	県外	表参道ネスパス、西区かがやき大使	600 部
区内	市公共施設等 配布		7,100 部											
	上記以外の施設 掲示・配布(福祉施設・学校等)		3,000 部											
	イベント配布(西区アートフェスティバル等)	1,600 部												
区外	他区役所 掲示・配布	700 部												
県外	表参道ネスパス、西区かがやき大使	600 部												
事業の評価 (地域課題の抽出方法や 企画立案の評価 事業の公益性・実効性 ・効率性の評価など)	<p>【地域課題の抽出とその解決策】</p> <p>区の特産物の消費や交流人口のさらなる拡大を図るには、より効果的なPRが必要である。そこで、日常的に目に触れる機会が多いカレンダーをPR媒体に選択し、区の魅力を盛り込んだ内容となるよう制作し、区内外で配布を行った。</p> <p>【アンケート結果】 回答者数:H29 1,439人 H28 1,519人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>アンケート項目抜粋</th> <th>H29</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>カレンダーはいかがですか [とても良い・まあまあ良い]</td> <td>82.9%</td> <td>85.4%</td> </tr> <tr> <td>今と昔の掲載写真はいかがですか [とても良い・まあまあ良い]</td> <td>80.6%</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>掲載情報の中で役に立つものは 西区ガイドマップ・イベント情報 56.1% 特産品レシピ 39.2%</p> <p>【評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケートにおいても多くの好評と期待の声をいただいております、一層の内容充実を図り継続することで、効果的なPRに繋がる。 ・3年目の実施となるが、「初めて知り、県外の友人にも郵送した」等の声も寄せられていることから、継続して発信し更なるPRを図っていく。 ・カレンダーが、区の特産物を食べることや掲載地に訪れるきっかけとなったか、検証できるようアンケート項目への追加等を検討する必要がある。 	アンケート項目抜粋	H29	H28	カレンダーはいかがですか [とても良い・まあまあ良い]	82.9%	85.4%	今と昔の掲載写真はいかがですか [とても良い・まあまあ良い]	80.6%					
アンケート項目抜粋	H29	H28												
カレンダーはいかがですか [とても良い・まあまあ良い]	82.9%	85.4%												
今と昔の掲載写真はいかがですか [とても良い・まあまあ良い]	80.6%													
備考														

区自治協議会提案事業 事業評価書

西区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	商店街等活性化研究・実践事業 【事業費予算 350千円】
事業目的・概要	平成28年度事業において、新潟大学、新潟国際情報大学へ委託し、研究・企画された「Café四ツ角」「うちのDEこすぶれ」を中心に実践・研究を進めることで、内野商店街等の活性化を図る。 ・Café四ツ角…空き家を、情報発信や学生・地域住民の交流拠点として活用する提案 ・うちのDEこすぶれ…コスプレイベントにより、若者を誘客し、飲食店等の利用に繋げ、賑わいを創出する提案
事業の実施実績 (実施回数, 参加者数など)	<p>【対象地域】 内野地域拠点商業地</p> <p>【手法等】 ・両大学学生研究チームが、新潟西商工会青年部などの若手実働メンバーで構成される内野地域商店街活性化ワーキングチームに参画し、連携して実践・研究 ・西区自治協議会は、実践の際の広報や会場借り上げ等を支援</p> <p>【実績】 うちのDEこすぶれ&イルミネーション:新潟国際情報大学提案 ⇒ 幅広いお客様の来場を誘引するため、コスプレイベントのほか、SNS映えするイルミネーションの設置や流木アート等の空間演出作品を展示する西区アートキャラバンと期間と合わせて実施。 来場者の飲食店利用に繋げるため、新潟西商工会と連携し、イルミネーション設置期間に対象の飲食店をSNS発信することで割引等特典を提供。</p> <p>・オープニングイベント“うちのDEこすぶれ” “イルミネーション点灯式” 日時:平成30年1月13日(土) 午後4時00分～午後7時00分 会場:内野まちづくりセンター正面玄関前イルミネーション ほか 地域住民や商工会関係者などの来場者約30名のカウントダウンにより、イルミネーションを点灯。</p> <p>・イルミネーションは、平成30年1月31日(水)まで設置し、同期間に対象の飲食店をSNS発信することで、平成30年2月12日(月)までの割引等特典を提供。</p> <p>Café四ツ角:新潟大学提案 ⇒ 内野地域商店街活性化ワーキングチームにおいて、情報発信に着目し、地域の情報を盛り込んだイベントカレンダーやSNSの活用による情報の発信方法について検討を行った。</p>
事業の評価 (地域課題の抽出方法や 企画立案の評価 事業の公益性・実効性 ・効率性の評価など)	<p>【評価】 ・新潟西商工会と連携し、飲食店のPRにもなるSNSを活用した割引提供といった好事例をつくることができ、新聞でも紹介された ・オープニングイベント当日は、大雪等の悪天候に見舞われたものの、協力飲食店からは「誘客にもつながった」「自店舗のPRとなった」等の喜びの声をいただくことができた</p> <p>【改善点】 ・地域が主体となる活動を誘発できるような仕組みを検討する必要がある</p>
備考	

区自治協議会提案事業 事業評価書

西区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	第5回西区アートフェスティバル 【事業費予算 1,800 千円】
事業目的・概要	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「アート」の表現を通して西区全体の文化風土を耕して、区民の一体感を醸成する。 ・西区でアートの表現活動に取り組んでいる団体等に発表の場を提供し、幅広い区民から知ってもらう。 ・大学の存在をはじめ、学術・文化豊かな西区のパワーを発信する。 <p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合奏、合唱、芸能、ダンスの団体の発表の場として、また、西区にちなんだ多様なアート作品展示により、西区の宝を共有するイベントを開催した。
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	<p><音楽・芸能部門> 平成29年10月22日(日)10:00~16:00 黒崎市民会館ホール 【出演団体】16団体、308人 《合奏、合唱、芸能、ダンス、特別ゲスト》</p> <p><アート展示部門> 平成29年10月21日(土)12:00~17:00、10月22日(日)9:00~16:00 黒崎市民会館ホワイエ等 【作品内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①流木アート(新潟大学教育学部美術科学生による空間演出作品) ②光の造形(新潟大学工学部による空間演出作品) ③区内小学生の自由研究優秀作品 ④西区ゆめプロジェクト「夢の区の姿」 ⑤西区ふれあいカレンダーのイラスト原画及び公募写真 <p>【来場者】:延べ946人</p> <p>【西区アートキャラバンとの連携】 アートクロッシングにいがた実行委員会に参画して、流木アートや光の造形などの空間演出作品を、黒崎市民会館、坂井輪地区公民館、西新潟市民会館や内野まちづくりセンターに巡回展示する西区アートキャラバンを実施した。</p>
事業の評価 (地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)	<p>【地域課題の抽出とその解決策】 西区は、坂井輪地域・西地域・黒崎地域の3地域で構成されており、各地域の文化活動は盛んだが、西区が一体となった文化活動が見られなかった。そこで、西区で音楽芸能活動やアート作品の制作に取り組んでいる団体に総合的な発表の場を創出し、区民の一体感を醸成を図った。</p> <p>【アンケート結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆調査方法:来場者を対象に当日アンケート配布を行い、退場時に無記名回答。 ◆有効回答:450名(有効回答率47.6%) <p>>アートフェスティバルはいかがでしたか [とても良い…60.9%、まあまあ良い…23.6%、ふつう…4.2%、やや不満…0.4%、不満…0.2%、無回答…10.7%]</p> <p>【評価(成果)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果において、前回よりも若い世代の参加も進み、幅広い世代の区民から一体となって楽しんでいただくことができた。 ・新たに実施した「区内小学生の自由研究優秀作品展示」については、出品者及びその保護者から多数ご来場いただき、自身の作品展示を喜んでいただくとともに、来場者の増加につなげることができた。 ・また、新たに音楽とアートが融合する書道パフォーマンスの演目を取り入れ、ステージ終了後においても継続して作品展示を楽しんでいただくことができた。 ・各ステージに対応した照明演出に取り組み、出演者・来場者双方の盛り上がりにつなげることができた。 ・西区アートキャラバンの実施により、当日来場者だけでなく各地域の方々に西区のアートの魅力を発信することができた。 ・運営スタッフの対応が良かったとの声もいただき、来場者の満足度の向上につなげることができた。 <p>【改善点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知度の向上とともに区外からの参加者も増加し、アンケートにおいても高い満足度と継続の要望が多く寄せられており、引き続き、企画内容の充実と一層の周知に向けて取り組んでいく必要がある。 ・閉会挨拶やエンディングの最後まで、来場者に楽しんでもらえるようなプログラム構成や緞帳開閉のタイミングなど工夫が必要である。 ・企画内容の充実と来場者数の増加とともに、駐車場案内など運営の工夫を検討していく必要がある。 ・開催にあたって、関係者全員が一体となってより円滑な進行を行えるよう、情報共有のための最終打ち合わせ会議の設定など工夫する必要がある。
備考	